

2020年9月11日

お問い合わせ番号: IHD20200911

【ウィズコロナ×リテール】

インドの“今”をお届けする YouTube チャンネル『マサラ・マサ TV』 第 15 回目の配信！
～インド現地からリアルな情報をお届けします～

流通・サービス店舗に特化したアウトソーシング事業を展開するインパクトホールディングス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 福井康夫、東証マザーズ・証券コード:6067、以下「当社」)は、この度、公式 YouTube チャンネル『マサラ・マサ TV』の第 15 回目の配信を行いましたのでお知らせいたします。

◆ 第 15 回目 マサラ・マサ TV 配信内容

今回はマサラ・マサが自宅アパート付近にあり、コロナの蔓延する前まではインド人だけでなく外国人も多く訪れ、人気を博していた「パブ」でアルコールのテイクアウトをする姿をお届けします。レストランの営業が制限されている中で、レストランも様々な工夫をしながら営業をしています。また、バンガロール周辺では工事も始まりだし、本格的にコロナとの共存する生活がスタートする様子もお見逃しなく。



マサラ・マサ(第 15 話) インドのパブでお酒をテイクアウトしてみた

<https://youtu.be/pl0sdXoqv4>

◆ 「Coffee Day essentials」と「Coffee Day Fresh & Ground」の営業状況

「Coffee Day essentials」は、2020年9月10日時点で、全48店舗のうち、政府の通達で営業が禁じられているオフィス立地店舗を除く47店舗、姉妹ブランドでコーヒー豆等の販売を行っている「Coffee Day Fresh & Ground」は、全338店舗のうち291店舗の営業を行っており、「Coffee Day essentials」と「Coffee Day Fresh & Ground」合わせて計338店舗の営業を行っております。

◆ インドの経済状況

新型コロナウイルスの感染者数は 400 万人を超え、世界で 2 番目の感染者数となっているものの、当社が運営するコンビニ店舗、コーヒー豆の小売店舗は営業を継続しております。また新業態である「Shop in Shop 業態」をオープンさせる等、当社コンビニビジネスはこのような状況下においても着実に拡大を進めております。

◆ インド市場の“今”をお届けする YouTube チャンネル 『マサラ・マサ TV』とは

本 YouTube チャンネルでは、インドの食・文化、宗教、インフラ、経済状況、流行・ブーム、流通小売店舗の最新情報等、様々な視点からインドの実情・実態をお届けしております。



『マサラ・マサ TV』 チャンネル URL

https://www.youtube.com/channel/UCZTQoJp11o07IFgneLS-msA?view_as=subscriber

◆ YouTuber 「マサラ・マサ」 プロフィール



インパクトホールディングス株式会社へ入社して 10 年。入社後は、日本で 2 年間、リサーチ&コンサル事業に従事。その後、上海に転勤となり、メディアフラッグ上海で 7 年間、中国をはじめとしたアジア地域におけるリテールコンサルティング事業に携わる。そして、2019 年より、インド・コンビニ事業「Coffee Day essentials」のプロジェクトメンバーとして参画し、現在はインド現地に駐在し、「Coffee Day essentials」のチェーン拡大に向けて日々奮闘中。

◆ インパクトホールディングス株式会社 会社概要

社 名：インパクトホールディングス株式会社（東証マザーズ・証券コード：6067）
事 業 内 容：流通・サービス業に特化した、インターネット活用型アウトソーシング事業。消費財メーカー向け営業
アウトソーシング、店頭リサーチ事業、マーケティングに関わるシステム開発および ASP 展開。
調査インフラとして、全国 47 都道府県のメディアクルー（登録スタッフ）数が 28 万人を超える。
設 立：2004 年 2 月
資 本 金：1,325 百万円 ※2020 年 3 月末時点
代 表 者：代表取締役社長 福井康夫
本社所在地：東京都渋谷区渋谷 2 丁目 12-19 東建インターナショナルビル 6F
従 業 員 数：1,372 名（うち正社員 445 名） ※2020 年 1 月末時点
コーポレートサイト：<https://impact-h.co.jp/>
サービスサイト：<https://impact-h.jp/>

■本件に関するお問い合わせ■

お問い合わせ番号：IHD20200911

インパクトホールディングス株式会社 広報担当

TEL:03-5464-8321 / FAX:03-5464-8322 / E-mail:pr@impact-h.co.jp